

平成29年11月27日
東日本高速道路株式会社
横浜工事事務所

「第3回 横浜環状南線 庄戸トンネル施工技術検討会」を開催

NEXCO東日本横浜工事事務所（横浜市旭区、所長：上田 俊也）は、平成29年9月28日、「第3回 横浜環状南線 庄戸トンネル施工技術検討会」を開催し、横浜環状南線庄戸トンネルの施工方法等について検討を行いました。

首都圏中央連絡自動車道（圏央道）の一部を構成する横浜環状南線（釜利谷JCT～戸塚IC間、延長8.9km）は、全線の約7割が地下構造（トンネル又は掘削）で計画されています。

庄戸トンネル施工技術検討会（平成24年～）では、庄戸トンネルの実施工に向けた施工方法及び環境に与える影響・対策等について検討を行っています。

第3回検討会では、地下水の変動抑制対策や施工中の観測計画等の検討を行いました。

当社では、検討会の結果を踏まえながら、準備が整ったところから順次工事に着手していく予定です。

【第3回検討会の概要】

◇開催日時 平成29年9月28日（木） 13:00～14:30

◇議事要旨・資料 別紙のとおり

※議事要旨・会議資料はウェブサイトに掲載します。

(<http://www.yokokan-minami.com/site/>)

【第3回検討会】

- ◇開催日時 平成29年9月28日(木) 13:00~14:30
- ◇開催場所 (株)ネクスコ東日本エンジニアリング本社会議室(東京都荒川区)
- ◇議題
- ・地質状況
 - ・釜利谷ジャンクション Cランプトンネル掘削状況
 - ・施工方法の確認
 - ・地下水の変動抑制対策
 - ・施工中の観測計画

横浜環状南線 庄戸トンネル施工技術検討会

委員名簿

(敬称略、順不同)

- | | | |
|-----|-------|---|
| 委員長 | 今田 徹 | 東京都立大学 名誉教授 |
| 委員 | 真下 英人 | 一般社団法人 日本建設機械施工協会
施工技術総合研究所 所長 |
| 委員 | 砂金 伸治 | 国立研究開発法人 土木研究所 つくば中央研究所
道路技術研究グループ トンネルチーム 上席研究員 |
| 委員 | 伊藤 哲男 | (株) 高速道路総合技術研究所
道路研究部 トンネル担当部長 |
| 委員 | 大津 敏郎 | 東日本高速道路(株) 建設・技術本部
技術・環境部 調査役 |
| 委員 | 山田 隆昭 | 東日本高速道路(株)
シニアエキスパート (トンネル) |